日本生物教育学会第９３回全国大会～釧路湿原大会～　第二次案内

日本生物教育学会会長　　米澤 義彦
釧路湿原大会実行委員長　生方 秀紀

日本最大の湿原「釧路湿原」は、その冷涼な気候と自然度の高い植生のもと、国の特別天然記念物タンチョウをはじめ、オジロワシ、イトウ、キタサンショウウオ、エゾカオジロトンボ、クシロハナシノブなどの絶滅危惧種や希少種を含む多様な生物の生息地になっています。国立公園特別保護区、天然記念物、鳥獣保護区、ラムサール条約登録湿地などの法的規制や行政・自然保護団体・市民による自然保護活動や自然再生事業が行われている一方で、河川湖沼の富栄養化や土砂流入、ウチダザリガニ、ミンク、セイヨウオオマルハナバチ、オオハンゴンソウなど外来種の侵入等によって生物多様性が脅かされています。

この釧路湿原をフィールドとして「釧路湿原で生物多様性の教育＆ＥＳＤ*を考えよう！」をキャッチフレーズに、生物教育の新しい地平線を求めてこの大会を開催します。日本で最初にＥＳＤ推進センターを設置した北海道教育大学釧路校を会場に、午前中は大会参加者の研究発表が行われます。午後は地元のナチュラリスト・自然史関連団体によるパネル展示および全国からの中学・高校生のポスター発表に引き続いて公開シンポジウムを行います。シンポジウムでは、釧路湿原の生物研究と教育指導に長年取り組んできた大学教員と、猛禽類を中心とした野生動物の救護と生息環境改善に精力的に取り組んでいる獣医師が講演を行い、最後にフロアを交えてパネル討論を行います。夕刻には懇親会を、そして翌 19 日には湿原保全管理のエキスパートが解説を担当する湿原一周の現地研修会を行います。全国からの会員相互、シンポジウム講師、そして地元のナチュラリストとの間で活発な研究交流がなされることを期待しています。天然クーラー全開の釧路で、北国の生き物ともども皆様の参加をお待ちしています。

（*ESD は、Education for Sustainable Development[持続可能な開発のための教育]の略語）

１．期日
・日時：2012 年 8 月 18～19 日
２．会場：北海道教育大学釧路校（釧路市城山１丁目）および釧路湿原（釧路市、鶴居村、標茶町）
３．実施体制
・主催：日本生物教育学会
・共催：北海道教育大学釧路校 ESD 推進センター
・後援：文部科学省(申請予定)、北海道教育委員会、釧路市教育委員会
・協力：釧路市立博物館、釧路生物談話会、釧路昆虫同好会、北海道教育大学釧路校生物学教室
・実施主体：大会実行委員会
４．スケジュール
17 日（金）：大会協賛イベント「釧路市立博物館学芸員による展示特別解説」
14:30-15:00：釧路市立博物館（釧路市春湖台１丁目７番）
18 日（土）：研究発表＆シンポジウム（釧路校）
08:30-09:30：受け付け
09:30-12:00：開会、研究発表（口頭発表）
12:00-12:40：昼食
12:40-13:20：中学・高校生のポスター発表、地元関係者による自然史関連パネル展示
13:30-17:30：公開シンポジウム「生物多様性と教育：釧路湿原から考える」
司会／生方秀紀（北海道教育大学釧路校教授）
講演１：釧路湿原の植生と自然再生／神田房行氏（北海道教育大学釧路校 ESD 推進センター長）
講演２：釧路湿原の動物相と外来種問題／蛭田眞一氏（北海道教育大学釧路校教授）
講演３：野生動物の命を守る／斉藤慶輔氏（猛禽類医学研究所長）
パネル討論
19:00-21:00 懇親会：アクア・ベール（釧路市栄町４丁目２番　電話 0154-23-8211）
19 日（日）：釧路湿原一周現地研修会
現地研修講師：新庄久志氏（釧路国際ウエットランドセンター主任技術委員）
08:30-08:40：釧路市内(駅前＆ＭＯＯ前)バス出発
→湿原展望広場→温根内ビジターセンターの木道で湿原レクチャー・観察
→昼食→湿原自然再生地区見学→塘路湖畔および郷土館で湿原レクチャー・見学
17:00-17:10：釧路駅前＆幣舞橋付近でバス降車(札幌行 JR、釧路空港行連絡バス乗換え)
５．費用

・大会参加費　3000 円　（6 月 21 日以降の申込みは 4000 円）
・弁当代　700 円（8 月 18 日の昼食）
・懇親会費　5000 円（学生 3000 円）
・現地研修会参加費　4000 円（保険料・昼食代込み）

大会参加費、弁当代、懇親会費、現地研修会参加費の合計を、下記の「ゆうちょ銀行振替口座」にお振り込みください。通信欄に、必要事項（送金内訳、所属、氏名、電話番号）を必ず記入してください。１枚の振替用紙で複数の参加者の分を送金するのはご遠慮ください。

ゆうちょ銀行振替口座
口座名称　日本生物教育学会第９３回全国大会実行委員会
（ニホンセイブツキョウイクガッカイダイキュウジュウサンカイゼンコクタイカイジッコウイインカイ）
口座記号番号　０２７００－３－５４４２８

６．大会参加・研究発表の申込み方法

大会行事（研究発表および現地研修会に参加するためには、大会参加申込みが必要です。大会参加申込み者には、大会前日の博物館特別展示解説の際の入館料減免の特典があります。なお、中学・高校生のポスター発表、地元関係者パネル展示およびシンポジウムは一般に無料で公開されます。

（１）申込み方法：

大会参加申込みと研究発表申込みは原則として、電子メール（添付書類つき）で行っていただきます。「参加申込票」、「研究発表申込票」、「生徒ポスター発表申込票」および「予稿集原稿作成要領」を、大会ウエブサイトからダウンロードし、参加申込票に必要事項を記入し、（研究発表あるいは生徒発表をされる方はそれぞれの発表申込票にも必要事項を記入し、研究発表される場合は「予稿集原稿」も作成して、それらすべてを）電子メールに添付して大会受付窓口（下記）へお送りください。電子メールの件名は、「BEJ 釧路申込み(氏名）」としてください。申込みメール送信前に参加費用を送金してください。

申込みメールは添付書類とともに参加受付担当（高桑　純）およびプログラム作成担当（田中邦明）に転送されます。申込みメール送信後５日以内に参加受付担当からの「受付確認メール」が届かなかった場合は、そのむね大会受付窓口および大会関連問い合わせ窓口にメールでお知らせください。

※大会受付窓口：
sej946reg[at]@gmail.com　　([at]を半角の@に置換してください)

なお、添付書類つき電子メールの送信が困難な方は 2012 年 6 月 5 日までに下記「問い合わせ窓口」宛に葉書または FAX で、そのむねお知らせください。折り返し紙媒体での申込み方法をご案内します。

※大会関連問い合わせ窓口：
〒085-8580　北海道釧路市城山 1－15－55 北海道教育大学釧路校理科教育講座
担当：生方秀紀
電話／FAX：0154-44-3340（ダイヤルイン）
メールアドレス：　bej2012s[at]@gmail.com　　([at]を半角の@に置換してください)

（２）申込み期限：

研究発表（口頭発表あるいは中学・高校生のポスター発表）をともなう大会参加申込みの締切日、および講演要旨原稿の提出期限は、2012 年 6 月 20 日(水)です。発表を伴わない参加の申込みはそれ以降も 7 月 31 日（火）まで電子メールで受け付けます。また大会当日参加も可能です。ただし 6 月 21 日以降の申込みの場合は参加費が 1000 円アップとなります。また、当日参加の場合は講演要旨集不足もありうることをご了承ください。

（３）昼食の申込みについて

大会期間中は会場内の食堂・売店は休業しています。弁当(700 円、お茶缶つき)の販売を行いますので、希望する方は参加申込票の中の弁当購入の有無欄に○ 印を付け、代金を参加費送金の際に一緒に送金してください。19 日の現地研修会の弁当代は現地研修会参加費に含まれていますので別途申込みは不要です。

*なお会場周辺（徒歩 10 分以内）にはコンビニエンスストア、ソバ屋、ラーメン屋、寿司屋が各 1 軒（いずれも小規模）がある程度です。上記弁当の事前申込みをお勧めします。

（４）「現地研修会」の申込みについて

現地研修会に参加を希望される方は、参加申込票の中の該当欄に○ 印をお付けください。大会受付時に、

参加証をお渡しします。
　大会 2 日目（8 月 19 日）の午前８時 30 分前後に、釧路市内（北大通り幣舞橋付近ＭＯＯ前および釧路駅前）をバスで出発します。現地研修を終えて市内に戻り、午後 5 時頃、ＪＲ釧路駅および幣舞橋付近で降車していただきます。釧路発（札幌千歳空港行および羽田行）の最終便に接続する空港連絡バスに乗車可能です。乗降車の位置や正確な時刻などは大会ウエブサイトおよび大会初日の配布物でお知らせします。

７．研究発表の形式および発表資格について
　本学会の夏の大会は、体験型研修主体で研究発表を伴わないケースが多いですが、せっかくの機会ですので、初日の午前中を研究発表に割り当てました。参加者の研究発表の形式は口頭発表のみです。研究発表の登壇者は本学会員であることを条件とします。登壇者が非会員の場合は、発表申込み前に学会への入会手続きをしてください。入会方法は、学会のウエブサイト（下記）をご覧ください。また、研究発表で登壇できるのは、1 人 1 回までします。
　※日本生物教育学会公式ウエブサイト：
　　http://sbsej.jp/

８．研究発表（口頭発表）について
　発表の順序やタイトルなど研究発表のプログラムは、7 月 20 日までに大会ウエブサイトに掲載を予定しています。個別には連絡いたしませんので、ご了承ください。
　口頭発表の時間は、発表 12 分、質問 3 分です。各会場に、発表用のノートパソコン（ウインドウズＸＰ以降）及び液晶プロジェクターを用意します。使用ソフトはパワーポイント 2003 です。それ以降のバージョンで作動させたい方や動画を映写したい方、ウインドウズ以外のパソコンを使用する方はご自分のノートパソコンをご持参ください。
　発表用の電子データは、パソコンのメモリに負担がかからないよう、写真等の解像度は最小限度まで下げて貼り付けるなどして作成してください。それを、各自ウイルスチェックした USB フラッシュメモリにコピーして持参し、（受付時や休憩時等の)口頭発表開始前に、担当者に申し出て各会場のノートパソコンのデスクトップにコピーしてください（発表後は担当者がデスクトップから削除します)。
　口頭発表の発表者は、予稿集原稿とは別に「生物教育」掲載用の発表要旨を作成し、電子メールに添付して 2012 年 9 月 20 日(木)までに（消印有効)「生物教育」編集委員会事務局（下記）宛てにお送りください。件名(サブジェクト名)は「講演(発表)番号+第 1 著者の氏名」(例:KA003 山田太郎)として下さい
　　※「生物教育」編集委員会事務局：
　　edit[at]sbsej.jp　([at]を半角の@に置換してください）。
　要旨の体裁は 1 行 22 字、発表番号・演題聞発表者名・所属を含めて 43 行以内を厳守して下さい。予稿原稿と研究発表要旨で演題や発表者が異なることがないようにご注意ください。発表要旨には、講演(発表)番号、発表者名(所属）、作成したソフト名を明記して下さい。なお、 アップル社製 PC をご使用の方は、ファイル保存時に必ず拡張子(MS ワードならば“.doc"）を付けるオプションにチェックを入れて保存してください。詳細は大会ウエブサイト掲載の「『生物教育』掲載用の研究発表要旨の原稿について」をご覧ください。

９．生徒によるポスター発表と地元関係者のパネル展示
　会員による口頭発表とは別に、昼休み時間帯に中学・高校生によるポスター発表と地元ナチュラリスト・自然史関連団体によるパネル展示を行います。中学・高校生によるポスター発表は、指導教諭または顧問教諭が大会参加申込みする際に「生徒ポスター発表申込票」を添付することにより認められ（6 月 20 日締切)、発表は生徒に行ってもらいます。ポスターのサイズは横 90cm、縦 130cm 以内とし、貼り付け用のドラフトテープ、画鋲は発表者がご用意ください。自然史関連パネル展示は北海道内在住者・団体が事前に「大会関連問い合わせ窓口（担当、生方）に申し込むか、主催者から依頼された場合に認めます。ポスター発表およびパネル展示はタイトルと発表者（もしくはグループ）名のみがプログラムに掲載されます。したがって、発表要旨の提出は不要です。一人の参加申込み者が研究発表と生徒のポスター発表の両方を各 1 件ずつ申し込むことは可能です。パネル展示は、地元のナチュラリストや団体の観察や活動成果を展示してもらうものであり、本学会の会員の研究発表の場ではありません。初日の昼休み中にパネルの前に展示団体・個人が立ちますので活発に質問や意見交換をしてください。

10．シンポジウムについて
　シンポジウムは一般にも無料開放して行いますが、パネル討論ではフロアの全国からの会員の皆様も参加しての活発な討論を期待しております。

11. 会場へのアクセス・宿泊について

（１）アクセス：

飛行機は羽田・釧路間が１日５往復、札幌（千歳）・釧路間、札幌（丘珠）・釧路間が各１日３往復ありますが、お盆期間の直後ですし、機体も中型ですので航空券は早めに手配されるとよいでしょう。羽田便は釧路の霧による欠航はありませんが、千歳便・丘珠便は濃霧で欠航することがあります。ただし８月後半はあまり霧は発生しません。空港からＪＲ釧路駅経由でＭＯＯ（ムー）まで連絡バスが接続します。ＭＯＯは幣舞橋のたもとにある観光施設で釧路駅同様、周辺にホテルが集中しています。

釧路駅および幣舞橋付近から大会会場（北海道教育大学釧路校）へは、それぞれ徒歩で 30 分、15 分、タクシーで 10 分、5 分、バスで 20 分、10 分の距離です。釧路市内の大会会場、懇親会会場および現地研修会乗車位置へのアクセスマップ、バス路線＆時刻、およびキャンパス内の会場配置図は大会ウエブサイトに掲載しますので各自ダウンロードして閲覧・印刷してください。

（２）宿泊

大会実行委員会は宿泊をお世話しません。各自インターネットのホテル検索・紹介サイト等を利用して直接予約してください。ＪＲ釧路駅周辺よりもＭＯＯ・幣舞橋周辺のホテルのほうが会場に近く、歩いて往復することもできます。ＪＲ釧路駅および幣舞橋付近（十字街）からの路線バス案内を大会ウエブサイトに掲載しています。

12. 参加キャンセルの取り扱い

参加をキャンセルされた方には、大会終了後、講演要旨集を郵送します。大会参加登録費および１８日の弁当代金は返金いたしません。ただし、懇親会費および現地研修会経費については、大会終了翌日から９月末日までに払戻し請求した方に限り、送金手数料を差し引いた額を返金いたします。

※連絡先メールアドレス：bej2012s[at]@gmail.com　　([at]を半角の@に置換してください)

13. 大会の詳細および実行委員会連絡先

参加・研究発表申込みとその他詳細および各種問い合わせ先については、2012 年４月に更新された大会ウエブサイトでもご覧いただけます。大会全般にかかわるお問合せは下記で受け付けています。

※大会公式ウエブサイト

http://nee.kus.hokkyodai.ac.jp/bej/

※大会全般についての問合せ先：

〒085-8580　北海道釧路市城山１－15－55 北海道教育大学釧路校理科教育講座　生方秀紀

電話／FAX：0154-44-3340（ダイヤルイン）

専用メールアドレス：　bej2012s[at]@gmail.com　　([at]を半角の@に置換してください)